

在来軸組構法の耐力壁について学びたい方におすすめのコース

コース番号 2H131

木造住宅における壁量計算技術

木造住宅の壁量は「バランスよく」と言われます。また、基準法の壁量基準が2025年度に大きく見直される予定です。壁量の意味、住宅の計画段階から伏図を経ていかに適切に壁量を確保するのかを理論立てて説明します。さらに仕口の現場収まりのポイントについても言及します。御社の住宅の構造品質・施工管理品質の向上にお役立てください。



演習対象の木造住宅モデル

本セミナーのポイント

- (1) 木造住宅の構造計画と間取と耐力壁配置
- (2) 壁量設計と演習
 - ・壁量計算、壁配置、N値計算
- (3) 構造計画
 - ・特殊形態への対応
- (4) まとめ

受講料

8,000 円

日 程

令和5年8月29日(火), 30日(水)

時 間

9:15~16:15 (定員)10名

会 場

北海道能開大 (駐車場完備)

対象者

建築意匠設計業務に従事する技術者で指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者

締 切

令和5年8月15日(火)まで

まずはお気軽にご連絡ください。

北海道職業能力開発大学校 援助計画課 TEL 0134-62-3551



(厚生労働省HPへ)

当校が実施する職業訓練に従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。助成金の利用に当たっては、訓練対象者と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であることなど一定の条件がありますので、詳しくは各都道府県労働局にお問い合わせいただくか、厚生労働省ホームページをご確認ください。